

少数台数のリコール届出の公表について（平成28年1月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成28年1月は9件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者：富士重工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月15日	3733	車名：スバル 型式：DAA-GPE 他 通称名：インプレッサ 他	28	平成27年11月6日～ 平成27年11月9日
不具合の部位等	センターピラーのラインフォースの製造が不適切なため、亀裂が生じた部材が混入したものがある。そのため、保安基準第18条に規定する側面衝突基準に適合しないおそれがある。			

2. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月26日	3736	車名：カトウ 型式：KA5160 通称名：－	3	平成27年6月26日～ 平成27年7月21日
不具合の部位等	クレーン用台車において、車両設計が不適切なため、突入防止装置が取り付けられておらず、保安基準に適合しない。			

3. 届出者：株式会社加藤製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月26日	3737	車名：カトウ 型式：SD-KRC001 通称名：カトウKR-20H型ラフター	52	平成17年3月14日～ 平成20年8月27日
不具合の部位等	ホイール・クレーンのかじ取り装置において、タイロッドエンドのクランプボルトの締め付けトルクが不適切なため、締め付け力が低下するものがある。そのため、タイロッドエンド部のねじ部にガタが生じ、そのままの状態で使用を続けると、タイロッドエンド部のネジ山が損傷して、最悪の場合、タイロッドエンド部からタイロッドが抜けて操舵不能になるおそれがある。			

※公表済み

4. 届出者：株式会社日本除雪機製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
1月27日	3742	車名：ニッセキ 型式：XDN-R11E 通称名：HTR55	48	平成26年6月19日～ 平成27年11月19日
不具合の部位等	パワーステアリング用油圧ポンプにおいて、当該ポンプの取付ボルトの選定が不適切なため、取付ボルトが正しく組み付いていない。そのため、走行振動等により取付ボルトのねじ山が損傷し、そのままの状態で使用を続けると、取付ボルトに緩みが生じ、パワーステアリング用油圧ポンプの取付部からオイルが漏れて油圧が低下し、ハンドル操作が重くなるおそれがある。また、オイルがなくなると走行モータが作動せずに走行不能となるおそれがある。			

5. 届出者：コベルコクレーン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
1 月 2 9 日	3751	車 名：コベルコ 型 式：UDS-EE04 通称名：RK250-8	7 7	平成 2 5 年 6 月 5 日～ 平成 2 7 年 1 1 月 2 1 日
不具合の部位等	動力伝達装置の油圧配管において、当該配管を固定しているブラケットの強度検討が不適切なため、走行振動等により疲労破壊することがある。そのままの状態で使用を続けると、配管の振動により接続コネクタのナットが緩み、油が漏れ出し、最悪の場合、当該コネクタが外れて、走行モータを駆動できなくなる。			

6. 届出者：ロールスロイス モーターカーズ リミテッド

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
1 月 7 日	外2281	車 名：ロールスロイス 型 式：ABA-681S 通称名：ファントムSWB 他	2	平成 2 7 年 9 月 3 0 日～ 平成 2 7 年 1 0 月 3 0 日
不具合の部位等	サイドカーテンエアバッグにおいて、当該エアバッグの製造行程が不適切なため、エアバッグが適切に収納されていないものがある。そのため、衝突時等において、適正に展開されず、乗員の保護機能を十分に発揮できないおそれがある。			

7. 届出者：スカニアジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
1 月 8 日	外2287	車 名：スカニア-ボルグレン 型 式：不明 通称名：オブティマス	3	平成 2 7 年 4 月 2 4 日～ 平成 2 7 年 6 月 1 日
不具合の部位等	連節バスのかじ取装置において、ステアリングカラムの構造が不適切なため、ステアリングを最下端の位置に調整すると、ステアリングカラムとチルト機構等の構成部品が干渉するものがある。そのため、ステアリングを操作した際に異音などが発生し、そのままの状態で使用を続けると、ステアリングカラムが損傷するおそれがある。			

8. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
1 月 2 9 日	外2296	車 名：F A U N 型 式：不明 通称名：ATF90G-4	4 6	平成 2 6 年 5 月 2 4 日～ 平成 2 7 年 1 1 月 2 4 日
不具合の部位等	クレーン車の取扱説明書において、クレーンブーム内のシリンダの格納位置が明記されていないため、シリンダの格納位置によっては、保安基準第 5 5 条の規定に基づく基準緩和を受けた軸重を超えてしまう。			

9. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
1 月 2 9 日	外2297	車 名：F A U N 型 式：不明 通称名：RTF600-7	3	平成 2 4 年 2 月 1 4 日～ 平成 2 7 年 6 月 2 3 日
不具合の部位等	クレーン用台車の取扱説明書において、走行時における作業装置の取り外しに関する記載内容が不適切なため、取扱説明書の記載された状態で走行すると、保安基準第 5 5 条の規定に基づく基準緩和認定を受けた車両総重量を超えてしまう。			

【参考】

●平成２８年１月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	17件（－1）	12件（－4）	5件（＋3）
輸入車	14件（＋7）	10件（＋5）	4件（＋2）
計	31件（＋6）	22件（＋1）	9件（＋5）

※（ ）内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数（平成２７年度）

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	22(+2)	1(-10)	23(-8)	2,013,552(+865,710)	98(-39,102)	2,013,650(+826,608)
5	19(+9)	15(+4)	34(+13)	4,364,127(+4,305,411)	67,193(+61,819)	4,431,320(+4,367,230)
6	18(+4)	14(-3)	32(+1)	661,018(-1,457,264)	21,092(-26,867)	682,110(-1,484,131)
7	20(-9)	12(-1)	32(-10)	2,440,366(+2,078,452)	11,265(-22,210)	2,451,631(+2,056,242)
8	2(-14)	5(-7)	7(-21)	661(-41,143)	2,574(-17,439)	3,235(-58,582)
9	24(+11)	17(+5)	41(+16)	991,621(+63,599)	51,431(-61,759)	1,043,052(+1,840)
10	18(-4)	17(+2)	35(-2)	1,860,184(-75,831)	14,679(-43,323)	1,874,863(-119,154)
11	24(+5)	11(+1)	35(+6)	2,615,693(+1,487,780)	6,269(-33,225)	2,621,962(+1,454,555)
12	24(+9)	11(-4)	35(+5)	331,092(-366,712)	5,450(-12,533)	336,542(-379,245)
1	17(-1)	14(+7)	31(+6)	114,968(-83,129)	109,152(+106,845)	224,120(+23,716)
小計	188(+12)	117(-6)	305(+6)	15,393,282(+6,776,873)	289,203(-87,794)	15,682,485(+6,689,079)

※（ ）内は、対前年比